

# 豊平會報

北海学園大学同窓会 ● 編集責任者 / 高田哲也 〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 TEL 011-841-1161



## C O N T E N T S

- 平成 28 年度評議員会開催 / 支部長・支部評議員交替…………… 2
- 輝く北のまち紹介リレー 浦臼町…………… 3
- 研究室のいま 新山一範教授…………… 4
- 卒業生奮闘記…………… 5
- OPEN SPACE …………… 6
- 第 9 回ホームカミングデーご案内…………… 8
- 平成 28 年度総会・懇親会 「同窓の夕べ」 ご案内 …………… 9
- 現役学生インタビュー…………… 10
- 支部紹介 山岳部 OB 会…………… 11
- 支部だより…………… 12
- 平成 27 年度事業報告 / 平成 28 年度事業計画…………… 14
- 平成 27 年度収支決算書 / 監査報告書 / 平成 28 年度予算…………… 15
- クラブ・サークル活動通信 / 事務局からのお知らせ…………… 16

第 62 回対東北学院大学総合定期戦  
吹奏楽団カラーガード

写真提供：(株)ラボット

# 平成28年度評議員会開催

事業計画など原案どおり承認

平成28年度の同窓会評議員会が6月24日(金)午後6時から札幌パークホテルで開催された。

卒業期100名、地域・職域支部48名の評議員計148名(委任状含む)と同窓会役員29名が出席した。

開会后、物故会員に対する全

員での黙禱ののち、新任の役員・評議員の紹介、議長に板垣俊夫氏(法学・昭和46年卒)、副議長に桑山和夫氏(経済・昭和46年卒)、議事録署名人に卒業期から清野満氏(経済・昭和45年卒)、地域・職域支部から福田和夫氏(経済・昭和34年卒・道南支部長)を選出し、森本正夫同窓会長よ

り4月の熊本地震、6月の函館地震と自然災害が続き、また、経済状況も好転せず日本経済は大変厳しい状況下であり、出生率低下による少子化現象等、私学を取り巻く環境も一段と厳しく皆様のご支援、ご協力を賜りこの難局を乗り越えてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げますと挨拶、議事に入った。



## 第1号議案

平成27年度事業報告並びに収支決算について、事務局の大橋孝行と佐々木啓明から報告があり、それを受けて会計監事を代表し横谷貞夫氏(短大土II・昭和39年卒)から監査報告が行われ、原案どおり承認された。

## 第2号議案

平成28年度事業計画(案)並びに予算(案)について、事務局の大橋孝行と佐々木啓明より説明が行われ、原案どおり承認された。

## 第3号議案

奨学金について、北海学園大

## 第4号議案

学同窓会奨学金規定並びに北海学園大学同窓会奨学支援実施細則に基づき、第1種同窓会奨学金は、大学の選出した奨学金候補者について同窓会の選考委員会で審議を行い、第2回幹事会で承認され、第1種奨学金給付学生が、別紙(6頁に掲載)の通り決まったことを報告し承認された。

## 第4号議案

その他、同窓会幹事 関ひとみ氏の辞任が第2回幹事会で了承された旨報告された。

## 第4号議案

(評議員会関係資料は、6・14・15頁に掲載)

## 支部評議員交替

(5支部長とも評議員を兼務します)

### 豊陽会

小林 憲雄氏 ↓

後藤 哲氏

(昭和59年経済修士課程修了)  
平成28年4月1日付

### 北門会

後藤 哲氏 ↓

本間 敦志氏

(昭和56年経済学部卒業)  
平成28年4月1日付

### リコージャパン支部

富澤 学氏 ↓

鈴木 紳一氏

(平成元年経済学部卒業)  
平成28年4月1日付

### 北見支部

辻 直孝氏 ↓

小林 博氏

(昭和52年経済学部卒業)  
平成28年4月28日付

### 経六期会

桑山 博年氏 ↓

土橋 舜平氏

(昭和34年経済学部卒業)  
平成28年6月6日付

# 輝く北のまち 紹介リレー

⑦ うらうすちょう 浦臼町

～コスモス花咲く高台から町を見守る先人たちの心～



北海道内の町を訪問し卒業生とのインタビューを通じて、町内のご紹介をしながら地域の魅力を再発見していく企画の第7回目は浦臼町です。

初夏の風薫る6月6日、札幌から車で国道275号線を北に向かい、水を湛えた水田が広がる田植え後の清々しい風景を右手に見ながら役場を目指しました。町長室にて斉藤純雄町長に浦臼町への想いを語っていただきました。

青空の下、坂本龍馬家の墓前には優しい風に揺れる小菊の供花と山鳩の声

## ～坂本龍馬家に繋がる深いご縁～



斉藤純雄浦臼町長 (昭和53年法学部法律学科卒業)

坂本龍馬のゆかりの町ということで「北の龍馬の里づくり構想」として浦臼町のまちづくりを進めています。

郷土史料館では坂本龍馬に関する展示を行っており、坂本龍馬の甥の坂本直寛や実兄の坂本直家の遺品などが常設されていますが、丁度、『海を渡った高知スピリット高知の移民文化発信プロジェクト』の一環として、高知県立坂本龍馬記念館にご協力をいただき、浦臼町教育委員会と浦臼町の主催で特別展を開催中です。

海援隊の旗など坂本龍馬に関する北海道初上陸の貴重な資料

も展示していますので、龍馬ファンの皆さんに是非ご覧いただきたい。数年前、NHK テレビ番組で「龍馬伝」が放送された年には、例年の約4倍の4,000名を超える方々に郷土史料館を訪れていただきました。

他に、北海道初代長官の男爵岩村通俊氏と長男八朔男爵の岩村農場開拓に関する資料も多数保管しておりますのでこちらの見学もお勧めです。

## 特別展 〈坂本龍馬ゆかりの地『土佐から浦臼へ』“北の龍馬たち”展〉

<http://www.town.urausu.hokkaido.jp/sozai/tokubetsu-tenji.png>

### 【浦臼町郷土史料館】

住所: 樺戸郡浦臼町字ウラウシナイ 183 番地 21

電話: 0125-68-2237

入館料: 無料

現在の展示会は10月30日まで(途中で展示資料の入れ替え有)

注意: 毎週月曜日・火曜日は閉館

(同日が祝日の際は翌日が閉館)

## ～高知県本山町との友好交流～

明治26年に高知県の武市安哉氏が26名を率いて入植、その後、第3次まで多くの高知県人が開拓に入ってきました。

本山町出身が最も多くいたことから、本山町と平成11年に友好交流町として調印を行ってから友好関係が続いています。当初6年間は双方の役場の職員を派遣し合い人事交流を図っていました。その後は産業祭りに特産品を出店するなどして町のPRを行っています。

現在は、中学生が修学旅行の際に互いの町に必ず立ち寄り交流を深める事業を継続しています。将来、本山町の子ども等が何かの機会にまた北海道を訪れてくれると嬉しいですね。

2014年6月6日には、本山町の今西芳彦町長にお越しいただき「災害時支援協定」を締結しました。大規模災害で被災した際に生活物資や資機材を支援し職員の派遣も行います。未曾有の自然災害が増えている今の時代だからこそ、地域での防災訓練や地域を超えた支え合いが重要です。



## ～まちの魅力と充実した子育て環境～

夏にはマラソンとピクニックを合わせた「うらうす友達マラニック」という地元の味覚を味わい楽しみながら町内を巡るイベントがあります。大変好評で今年の参加者募集はすぐに定員となりました。

稲作を中心とした純農村ですが、秋には鶴沼ワインやぼたんそばなどを味わえる鶴沼ワインフェスなどの祭りもありますので、地元の美味しいお肉や、メロン・ばれいしょ・アスパラなどの特産品を季節毎にご賞味いただきたいですね。

浦臼町では前々町長が全国に先駆けて小学生までの医療費を無料にしたことをきっかけに、子育て支援を整備充実させる事業に積極的に取り組んでいます。

子どもの誕生時のお祝い金支給、紙オムツの交付、ベビー用品のレンタル、保育料の半額助成、高校生までの医療費の助成など子育て中の親の負担を少しでも補う事業を実施しています。更に高校生に対しては毎月1万円を支給し交通費等の就学支援も行っています。

また、平成30年4月の完成予定で保育所と幼稚園の機能を備えた「認定こども園」建設の基礎計画の検討と立案をして来年には着工します。

今月の定例議会には小中学校の給食費の無料化について提案する予定です。

これらの取り組みは小さい町だからこそ可能な取り組みとも言えます。

## ～学生時代に全力で学べ！～

私が法学部を卒業して約40年になります。商法のゼミに入りましたが、当時は少子化の現代とは違い学生数がかなり多かった時代でした。授業最初の出欠確認の際に友人の代理で返事をしたことも今では懐かしい思い出ですね。

浦臼町役場には北海学園大学の卒業生も勤務しています。それぞれの立場で町政の為に尽力してくれています。

大学の後輩の皆さんには、学生時代にしか出来ないことに全力で取り組んで欲しい。時間が過ぎるのは意外と早く戻れることは出来ません。今は生涯学習と言われる時代ですが、専門的なことを大学でしっかりと学んでおけば、将来どんな所においても必ず力になります。

## ～イベント情報～

8月: 「うらうす夏の味覚まつり」・「鶴沼ワインフェス」

9月: 「浦臼産ぼたんそば 新そば収穫祭 in 浦臼」

ぼたんそばの収穫を祝うイベントで、手打ちそば実演やわんこそば大会もあります。

(取材・文責 同窓会常任幹事 成田真利子)



# 研究室のいま

法学部法律学科教授

## 新山 一範

Kazunori Niiyama

一担当科目

学部 民法入門、商法Ⅲ、保険法、演習  
大学院 商取引法特論、同演習、商法特殊研究

- 経歴 1979年北海道大学大学院法学研究科博士課程単位取得満期退学、同年北海道大学法学部助手、1981年北海学園大学法学部講師、1983年助教、1990年同教授。
- 所属学会 日本私法学会
- 主な業績 (最近の論文) 『請求権代位と損害額の主張』『北海学園大学法学部50周年記念論文集次世代への挑戦』、2015年。

昔の学生と比べて今の学生はどうか、と学生から尋ねられることがあります。質問した当の学生は否定的評価を予想しているのかもしれませんが、今の学生の方が授業に集中し、私語も少なくなっている——昔の卒業生には失礼ながら、現在の法学部のPRと思ってご容赦を——と思っています。それでも、ごく一部の学生のおしゃべりには、あきれ、そして切れて怒鳴ってしまうことがあります。この「研究室のいま」の目的とずれてしまうことになるかと思いますが、今の法学部学生の授業中の私語の状況を少し書いてみることにしましょう。

私が北海学園大学法学部に勤め始めたのは35年前、ずっと3・4年生対象の商法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを商法の担当者間で持ち回りで担当してきましたが、この10年近くは担当が固定化し商法Ⅲ(手形小切手、保険)をもっぱら担当するほか、数年前から1年生対象の民法入門(2単位)を担当しています。30年前、単独必修科目の商法Ⅰの授業では、4月中は教室全体が私語でざわついていました。注意するのも諦め、ゴールデンウィークが明け、出席者が減少するのを待たたりもしたものです。これに対して、今の商法Ⅲの授業は、履修者が少ないので、第1回の授業からほとんど私語はありません。そこで、1年生のほぼ全員が履修する民法入門での学生の状況を紹介します。

1年生に対しては最初の授業で、私語については厳しく叱責することを、その理由を含めて説明することにしてあります。そのせいではなく、入学後すぐに緊張して授業を受けているからでしょうが、1年生は第1回の授業から結構集中して授業を受けています。教室全体が少しざわつくのは、最初と試験前の最後の授業ぐらいで、他は概ね静かに授業を受けています。ところが、4月の緊張がほぐれる数回目の授業になると、静かな教室の中で——200人以上が出席していても本当に静かなのです——長々とおしゃべりする学生がちらほら出現してきます。私語のなかには授業に関するものもあるでしょうから、直ちに注意するという事はしません。5分経過、そろそろ気になってくる。10分経過、注意しようか、それとも、もう少し待ってみようか。20分経過、「その女子学生、いいかげんにおしゃべりは止めなさい」と怒鳴り散らしている自分がいることになります。昔は女子学生のおしゃべりはほとんど見かけませんでしたが、今は女子学生の人数が増え、話し相手ができなせいか、男子学生と変わりありません。10分の時点で注意していれば、怒鳴ることもなかった

たのにと悔やんでも手遅れです。

座右の銘などというものにはとんと縁のない質ですが、数年間、一筆箋に「父子之間不責善」と書いて机上に置いていたことがあります。長男が小学校高学年に

なった頃、つまり、第二次反抗期にかかる頃からのことです。『孟子』の一節ですが、公孫丑が、君子は自身で自分の子の教育をしないのはなぜか、と尋ねたのに対して、孟子は、次のように答えています。

「教える方では、必ず正しい道理を行うようにときびしく教えるものだが、もし教えた通りにうまくゆかないとそのあとついつい腹を立てて叱ってしまう。そうすると、かんらい自分の子を善くするつもりではじめていたことが、反対に子に対する愛情をそこねる結果になってしまう。…(中略)…親子の間では善を責めあうべきものではない。善を責めると、親子の情が離反してしまう。親子の間が離反するのは、それこそ人生これ以上の不祥な事はない。」(小林勝人訳注『孟子(下)』岩波文庫から引用)

私が学生の私語を叱責するのは、当該学生に対して「正を以てする」というわけではなく、周囲の学生の学習環境を考えるからですが、あまり細かく注意するのも、当該学生を傷付け、その意欲を削ぐことになるであろう、と当該学生を慮って抑えていると、「之に繼ぐに怒を以てする」ということになってしまうのです。教員と学生の間にあっても、「不祥」であること、同様です。

机上に一筆箋を置く前の頃のことについて、長男が未だに人聞きの悪いことを言います。私に何回か頭を叩かれたことがある、と。とんでもない。私は、児童虐待などしたことはありません。ただ、問題集に微々たる加速度を付けて息子の頭頂部に接触させただけなのです。どちらの言い分が正しいかはともかく、される者とする者の認識は斯くの如く食い違うものですから、教える立場にある者は、須らく冷静で注意深くなければなりません。学生の私語に対して怒鳴り散らすなんて、以ての外です。静かに学生の側に行き、優しく慰撫に、「試験も近いことですし、あなたの学生番号と氏名を教えてください」というべきでしょう。それと、研究室の机の上に「師弟之間不責善」と書いて置いておくのもいいかもしれません。そうすれば、今15回の授業で2回怒鳴るところを——3回は怒鳴らないようにしています——、定年までには0回にすることができるかもしれません。



ゼミ対抗ソフトボール大会



ゼミ合宿 1992年8月

ガフハルOB・OGをフォローアップ

卒業生奮闘記

ラジオ DJ・フリーライター

森 基誉則 氏

Kiyonori Mori

経済学部経済学科  
46期 1999年卒

## ■プロフィール

札幌生まれ。ゼミは美馬孝人教授（社会政策）。大学在学中より新聞、TV、イベント等、各メディアにて経験を積ませてもらう。卒業後、AIR-G'（エフエム北海道）で番組制作（AD）を担当。現在はフリーとなりMCやDJ、ライター、イベントター。



## 音楽漬けの青春時代

「一日中、自分の好きな音楽を聴いて、怒られない仕事はないだろうか？」我ながら軽薄ではあるが、大学3年の、就職を意識し始めた際に、いの一番に頭に浮かんだ職場条件だ。

音楽を作れる程の才は無く、客と話す必要がある、レコード店等で働く程の度量も無い。ただ当時（もう20年程前になるが）流行っていた、音楽を流して客が踊る「クラブ」で、DJの真似事をしていた私は、誰ともほぼ会話をせず、音楽に浸れる、この仕事の延長線上にあるであろう、「何か」を求めている。

そうして、卒業も間近に迫った時期に、ようやく見つけたのが、「ラジオ番組制作」という仕事だった。これでスーツを着る事も無く、初対面の人と話をすることも無く、ひたすら音楽を聴き、音の世界だけで仕事ができると、欣喜雀躍したものだ。

しかし、現実はそんなに甘くはなかった…

まず、音楽と一口に言っても様々なジャンルがある。私はハードロックや、ヘビーメタル、更には最近ではEDM（エレクトロニック・ダンス・ミュージック）と呼ばれている、当時のハウスミュージックなど、少々尖った音楽ばかり聞いていたので、一般的なJ-POPが、分からない。コレを聞き続けるのは、なかなかの苦行で、こんな音楽を聞きたいんじゃないと、悶々としていた。

追い打ちをかけるように、喋り手枠に急遽穴が空き、ディレクターやパーソナリティーに言われた事を何でもやらなければいけないADだった私は、喋りの仕事もやらされる事になる。

悪夢だった。

騙されている気すらした。



「AIR-G'」のDJが一堂に会する、年に一度の特別番組「秋を食ベス AIR-G'」にて

## 人との出会いが自分を変えた

パーソナリティーやアナウンサー等と呼ばれる喋りの仕事は、多くの人が憧れ、なりたくてもなれない人が多いと、理解していたので、まさか自分にそんな仕事が務まるとは、夢にも思えない。そもそも、会話が苦手で見知らぬ私には、異次元の仕事だとも思っていた。

そんな人間が、いきなり生放送などするものだから、当然リスナーからは苦情の嵐。広告代理店からは、自分の案件はコイツにだけは担当させないでと、面と向かって言われた事もある。日々、針の筵に座らされている思いで、1~2年が経過した。その間、業界の諸先輩にも相談はしたが、正直、ある程度の苦情が集まれば、局としても、番組としても私を降板させざるをえなく、ADに戻してくれるだろうと見くびっていた。

しかし、一向にその心配は無い。暗い話になり申し訳ないが、全てが行き詰まり、番組中取り返しのでない事故を起こして、放送業界から抹殺されるか、辞めるかのどちらかしか無いだろうなということを考えるまで追いつめられた。

後者を選んだある日、番組が終わり次第、次の改編時で辞めさせてほしいと、当時のプロデューサーに伝えようと、腹を決めて生放送に臨んだ。いつものように、放送中も頻繁に怒られたり、嘲笑されたりと、散々ではあったが、リポーターとして、道内各所より中継を入れた。

そこへ、ある少年が、お母さんと一緒にやってきた。お母さんは「この子、森君の頑張りを、いつも応援しているんです」と、教えてくれた。その少年は、私の顔に触れながら「お前が頑張っているから、俺も頑張るよ」と言ってくれた。

その少年は、全盲の視覚障害者だった。

決めたはずの腹は、この子の言葉で破棄され、今に至る。おかげで、ラジオだけではなく、テレビや、各種イベントでの司会業から、新聞雑誌等の執筆業まで、幅広く仕事をいただき、貴重な経験を積ませてもらっている。

人との出会いは、思いも寄らない結果を生む事がある。仕事とは、そのチャンスをいただける場なのかもしれない。



音楽好きになったキッカケの1つが、このバンド「Red Hot Chili Peppers」

## 平成28年度北海学園大学同窓会奨学生認定証授与式

北海学園大学同窓会第Ⅰ種奨学金の給付が開始され、7月6日(水)、同窓会役員、学長、学部長が同席して、森本同窓会会長より奨学生に認定証が授与されました。



第Ⅰ種奨学金給付学生		
経済学部1部経済学科	2年	市原 沙恵
経済学部1部地域経済学科	2年	水谷 有沙
経営学部1部経営学科	3年	太齊 周平
経営学部1部経営情報学科	2年	小池 一成
法学部1部法律学科	4年	三浦あいり
法学部1部政治学科	3年	世坂 遼太
人文学部1部日本文化学科	4年	金子 栞
人文学部1部英米文化学科	4年	絹村 優介
工学部社会環境工学科	3年	竹口 尚孝
工学部建築学科	2年	成島 京聖

第Ⅰ種奨学金給付学生		
工学部電子情報工学科	2年	武田 直也
工学部生命工学科	2年	渡邊 大貴
経済学部2部経済学科	2年	東 諒亮
経済学部2部地域経済学科	3年	若狭 由恵
経営学部2部経営学科	2年	中島 花厘
法学部2部法律学科	3年	北山 佑樹
法学部2部政治学科	3年	鈴木 樹
人文学部2部日本文化学科	4年	佐藤 竣介
人文学部2部英米文化学科	4年	鈴木みなみ

## 2016 ミニオープンキャンパス

北海学園大学ミニオープンキャンパスを下記の日程で行います。

旭川	旭川北洋ビル	10月1日(土) 14:00～16:30 (受付開始13:30)
帯広	とがち館	10月15日(土) 14:00～16:30 (受付開始13:30)
函館	函館北洋ビル	10月22日(土) 14:00～16:30 (受付開始13:30)

事前申込制

入退場自由

※お電話または  
ホームページにて受付  
(当日参加可)

全体説明会及び保護者・高校教員向け説明会	14:00～14:30
<b>NEW!</b> 学部長入門ゼミナール	14:30～15:00
<b>NEW!</b> OBからのメッセージ	15:10～15:30
推薦入試対策講座	15:30～16:00
個別相談会	14:00～16:30
資料コーナー	

お問合せ先

北海学園大学 入試部入試課

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号 フリーダイヤル：0120-86-2244

TEL：011-841-1161(代) FAX：011-841-1377 URL：http://hgu.jp/



# OPEN SPACE

オープンスペース

## 第 62 回 対東北学院大学総合定期戦

今回で第 62 回となった東北学院大学対北海学園大学総合定期戦が6月24日(金)から26日(日)の3日間、仙台で開催されました。

今年は21の公式種目で熱戦が繰り広げられ、両校の絆を深めました。本学はアメリカンフットボール、卓球(男子)、ハンドボール、ボクシングの種目で勝利を収めました。総合成績では本学4勝、東北学院大学が17勝となり、またしても初優勝は持ち越しとなりました。



勝利を収めたハンドボールでシュートを打つ本学選手

## 北海学園大学体育会ハンドボール部創設40周年記念式典

北海学園大学体育会ハンドボール部創設40周年記念式典・懇親会が7月2日ジャスマックプラザホテルにて開催されました。来賓として木村和範学長、高橋功体育会OB連合会会長、北海道学生ハンドボール連盟 秋山一二三副理事長に出席を賜り、OB、OG100名余りが旧交を深め、当時の思い出話に花を咲かせました。懇親会の終わりは、学生歌の大合唱で締めくくり輝いたひとときを過ごすことができ、皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

実行委員長 伊藤 靖



## 北海学園大学吹奏楽団 第25回定期演奏会

日時 平成28年11月23日(水・祝)  
会場 札幌コンサートホール“Kitara”大ホール  
開場 17:30(予定) 開演 18:00(予定)  
入場料 (前売り)700円 (当日)900円  
曲目 カルメン組曲/G.ピゼー  
東の間の恋の歌/井潤昌樹 他

吹奏楽団は、今年で25回目の定期演奏会を開催いたします。たくさんの1年生の入団で、パワーアップしたサウンドをお聴き下さい。第一部は吹奏楽のオリジナル作品や、クラシックのアレンジ曲を演奏し、第二部では、視覚でも楽しめるプログラムを企画中です。昨年の定期演奏会は、わくわくホリデーホールで行い、900名を超すお客様にご来場いただきました。今年は、是非さらに多くのお客様に鑑賞の栄を賜ることができればと思っております。



第23回定期演奏会リハーサル(札幌コンサートホール“Kitara”)

## 国土交通大臣表彰

早川 陽子氏(昭和53年工学部卒業)  
建設工事紛争審査会委員としての貢献を認められ、平成28年7月11日に表彰されました。



## 高齢者叙勲

瑞宝雙光章受章 平成28年2月1日  
南 保雄氏(昭和33年経済学部卒業)

## 町長選で再選

南富良野町長 2016年4月24日 5期目  
池部 彰氏(昭和49年工学部卒業)

浦臼町長 2016年4月24日 2期目  
斉藤 純雄氏(昭和53年法学部卒業)

## 全国支部長会議のお知らせ

平成28年度「全国支部長会議」を10月29日(土)12:00より、札幌パークホテル3階「エメラルド」で開催いたします。

詳細につきましては、各支部長へ開催案内をお送りします。

第9回

主催/北海学園大学・北海学園大学同窓会

\*予約不要\*

# ホームカミングデー

## 2016年10月8日(土)

**【受付】** 9:30~13:00

**受付場所** ●7号館1階 エントランス

**【開催】** 10:00~14:30

**会場** ●北海学園大学 豊平キャンパス

地下鉄東豊線「学園前」駅下車3番出口直結

卒業生・ご家族・一般の方もご参加いただけます。  
是非お誘いあわせのうえお越しください!!



※学内には駐車場がございません。  
公共交通機関をご利用ください。

### 第4回 学園かえるカフェ 就活にも終活にも効く ラブレター 恋文の綴り方教室

1講目: 田中 綾 (人文学部教授) 「文豪・歌人たちのラブレター」  
2講目: 井野葉子 (人文学部教授) 「源氏物語の恋文」  
他出演: 田村卓哉 (経営学部教授) / 樽見弘紀 (進行: 法学部教授)

時間: 10:00~12:00 場所: 7号館2階D20番教室



画/吉田キミコ

### 無料カイロ施術

毎年大好評です!!

日本カイロプラクティックドクター専門学院  
札幌校の協力で今年も無料提供します!!



時間 10:00~16:00

場所 生協食堂スペース

まだ、体験されていない方は  
この機会に是非お試しください。

### 北海マルシェ 時間 12:00~売切れ次第終了 場所 7号館前特設テント

学園大 OB による産直野菜・果物即売会  
江別産朝採り野菜と余市産朝採り果物を  
市価よりも安く販売します。



苫小牧支部・道南支部協賛のご当地特産品  
販売や輪投げ、ビンゴもあります! マルシェで500円  
お買い上げの方にはくじ引き抽選のチャンス。



### 学食deランチ

時間 12:00~14:30

場所 生協食堂

7号館1階受付で当日ご利用いただける食事券を配布します。  
配布時間 9:30~13:00



### 写真部OB会写真展

10月8日~10日(3日間)

時間 11:00~17:00

場所 1号館1階入試部前スペース



北海学園大学同窓会「豊平会」平成28年度総会・懇親会

# 同窓の夕べ

こころ豊かな音楽に  
懐かしい記憶を重ねながら  
このひとときに乾杯を！



お楽しみイベント

賛助出演 / 現役学生

## ジャズ & 研究会

## laufen

ボーカル Cuka とギター克による音楽プロジェクト。知床ファンタジア「オーロラファンタジー」の公式テーマソングに選ばれる。オホーツク観光大使。ギターの克さんは本学卒業生



学園グレイトビンゴ！ 海外ペア旅行！！

温泉旅行ペア宿泊、折りたたみ自転車、空気清浄機、Doltz 音波振動歯ブラシ、オープントスターなど、豪華景品が多数！

日時

平成28年10月29日(土)

●受付 / 17:30～ ●総会 / 18:00～18:30  
●懇親会 / 18:30～20:30

会場

札幌パークホテル 3階「パークホール」(着席制・会場内禁煙)

札幌市中央区南10条西3丁目 TEL 011-511-3131

会費

5,000円(税込)

●司会 / 松沢 秀明・吉野 圭子・森 基誉則  
(司会者は全員本学OB・OGです。)  
花田 美咲・塚田 沙也華 (現役学生 / 放送研究会)

### 会券のお求めについて

大丸プレイガイド、道新プレイガイド、北海学園生協書店 G'bookS レジカウンター(教育会館2階、通常営業時間:月～金 / 10:00～18:30、土 / 10:00～13:30、日祝 / 閉店。※学事によって営業時間が変更されることがあります。)にて販売いたします。また、卒業期評議員、地域・職域支部評議員、各学部世話人、協力団体、同窓会事務局へお問い合わせください。 ※当日券もあります。

会券発送ご希望の方は、下記金融機関にて代金をお振込みいただき(振込手数料についてはご負担願います)、ご入金確認後、発送いたします。

- ・北洋銀行 豊平支店 口座番号 / 普通0511055 口座名 / 北海学園大学同窓会
- ・ゆうちょ銀行 二七九店 口座番号 / 当座0011355 受取人名 / 北海学園大学同窓会事務局

詳しくは同窓会事務局へお問い合わせください。

### ●お申込み・お問い合わせ先

北海学園大学同窓会事務局

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目-40 TEL (011) 841-1161(代) 担当 / 三宅 (内線1148)・工藤 (内線1168) FAX (011) 816-1001  
E-mail: doso.hgu@k8.dion.ne.jp 平日 / 9:00～17:00(昼休み12:00～13:00) 土曜 / 9:00～12:00

# 現役学生インタビュー

## 北海学園大学パワーリフティング部

### 伊藤 壮志さん (経済学部地域経済学科3年)

# 世界ベンチプレス選手権で銀メダル獲得 さらなる高みを目指し挑戦は続く!!

この4月、デンマーク・ロドビーで開催された世界ベンチプレス選手権大会で銀メダルを獲得されました。快挙ですが、どのようなステップで世界大会に出場したのですか？

有難うございます。去年11月の全日本ベンチプレス選手権大会93kg級ジュニアの階級で3位でしたが、1位と2位の方が一般階級で世界大会出場権を得ていましたので、ジュニア階級で3位の私が世界大会に行く権利をもらいました。その全日本に出るためには標準記録が必要で、全国大会や地方大会を含む公式大会で165kgを1年間以



ませんでしたが、225kgは対戦相手が挙げてきた重量に対抗してかけ引きで挙げにいったので、そんなに自信はありませんでした。1位はアメリカの選手で260kgを挙げましたから、悔しいといえは悔しいですね。ちなみに団体優勝は日本でした。

来年の世界大会は確かりトアニア開催です。行きたいですね。

ところでパワーリフティングをはじめたきっかけはなんですか？

高校では野球をやっていたんですが、いろいろなトレーニングのなかで筋力トレーニングがすごく好きだったんです。北海学園大学への進学を考えたときに経済学部か人文学部かで迷っていた、その時に相談したのが当時人文学部長だった須田一弘先生でした。パワーリフティング部の顧問をされているので、「いい身体しているね」と言われました。とても面白い先生だと感じましたから、是非大学に入ったらパワーリフティングをやってみようと思いました。

入部をしてみたいかでしたか？

基本から教えてもらって、今までは間違ったりやり方でやっていたということに気づきました。高校では野球部の活動が終わってからもトレーニングを続けていたんですけど、ずっと伸びていなかった記録が、基本から教えてもらって1ヶ月くらいでベンチプレスが20kgくらい伸びました。正しいやり方というのは大切だと思いました。記録が伸びると楽しいです(笑)。

入部したころの階級はどうだったのですか？

入部当初、身長176cmで体重は66kg、67kg。初めて出場した大会は74kg級でした。トレーニングをすると筋肉がついてきますので、その分体重が増えてきます。あとは自分の骨格も影響していると思います。



身体の管理はトレーナーのような人がいて指導を受けるのですか。入部の頃と比較すると体重は30kgほど増えていますね。

練習メニューも含めて全部自己管理です。今は全然食べないのですが、体重を増やしていた頃は夜にご飯を4kg食べて、水を1ℓ以上飲みました。例えばカレーが2つたら市販のものだとルーが200gなので、ご飯も大体200gなので、それを約10杯くらいです。時間を空けて少しずつですが、わざと無理やりペースをあげたりしました。3食だと身体の栄養が消化されて空気があって、そこで身体のエネルギーが使われてしまうので、回数を多く食べていました。

ところでパワーリフティングはベンチプレスという競技だけではないのですか？

パワーリフティングはスクワットとベンチプレスとデッドリフトの3種目があって、そのトータルで何kgを挙げたのかを競います。実は5月に全日本パワーリフティング選手権大会がありました。世界大会がこの夏にポランドであって出場権を得ることができました。トータルの重量でいくとなかなか厳しそうですが、種目別のベンチプレスではメダルを目指したいです。

最後に将来の夢を聞かせてください。

ずっとこのパワーリフティングを続けていきたいですね。今、部の先輩たちが「筋肉道場馬鹿力」という親睦団体を運営していますので、社会人になってもそこに入って続けていきます。仕事は公務員を目指しています。山田誠治先生のゼミに所属しています。地域経済、地域ブランドに関連したテーマで研究しているのですが、全国大会や世界大会で遠征する機会が多いので、その際に遠征先の地域にどういったブランドがあるとか、どのように街が形成されているのか、興味を持って見て歩いています(笑)。

有難うございました。夏の世界大会、さらには来年に向けてますます活躍されますように期待しています。

(7月7日インタビュー)



支部紹介

山岳部OB会

北海学園大学同窓会「豊平会」の各支部を紹介します。2009(平成21)年に支部となった山岳部OB会です。

創立：平成21年

〈支部長〉

山際 廣昭 (やまぎわ ひろあき) 昭和32年卒 経済学部経済学科



山際 廣昭 支部長

〈OB会長〉

大場 三雄 (おおば みつお) 昭和42年卒 経済学部経済学科

〈事務局長〉

名越 茂 (なごや しげる) 昭和49年卒 経済学部経済学科

会員数：100余名

連絡先：〒062-0001

札幌市豊平区美園1条6丁目3-1  
（株北海道キャラバン内）  
TEL. 011-822-8664

▶ 北海学園大学体育会山岳部のあゆみ

山岳部の歴史は、北海学園大学の歴史と軌を一にする。昭和27年の大学創設とともに創部以来、札幌岳の冷水小屋管理を継承しながら並行して日高山脈、大雪山連峰をはじめとする道内山域で基礎を築き、多くのヒマラヤ遠征を経験し、現在国際登山ガイドとして第一線の会員もいます。現在100名を超えるOB・OGがそれぞれの立場で活躍しながら、年間スケジュールの中で交流し、また現役学生の指導・監督をとおして深い交流を続けています。



冷水小屋

▶ OB会平成28年度年間スケジュール

- 4月23日 OB総会及び懇親会
- 5月21～22日 冷水小屋整備(新整備)
- 7月22日 納涼ビール会
- 9月3～4日 OB会山行及び釣り会(北日高山脈)
- 10月22～23日 冷水小屋祭り
- 10月29日 北海学園大学「豊平会」同窓会の夕べ
- 平成29年1月 OB会新年会
- 平成29年3月 北海学園大学山岳遭難対策協議会
- 毎月1回の幹事会の開催並びに冷水小屋管理に年7回(14日間)担当



OB山行・釣り会



小屋祭り



登山道整備(橋架替え)

▶ 冷水小屋の利用期間について

次の期間利用できます。

- ① 12月31日～1月3日
- ② 1月4日～10月31日は、第1・第3土日のみ(祝日の開館はありません)

利用ご希望の方は「北海学園大学 学生部」代表☎011-841-1161まで予約ください。

▶ 同窓会のみなさまへ

北海学園大学に山小屋があることをご存知でしょうか。大学創設間もない頃は、いまのような校舎もなく札幌商業高校の二階に間借りする不自由な環境であった中、当時の豊平町が所有していた冷水小屋の管理を山岳部員が申し出たのも、自分たちの制約を受けない居場所を持ちたいと強く思ったからだそうです。その努力を認められ大学に寄贈され現在に至ります。札幌岳の冷水小屋、中山峠の中山小屋が、60有余年経た山小屋とは思えないほど立派な建物として、多くの登山者の安全に寄与しながら、学生の課外活動の場として存在しています。はじまりから「山は学校、山小屋は教室」でありそれを今に伝えていきます。同窓会のみなさまに是非この山小屋を利用していただき、やがて大学創立100周年に現存する教室であり続けたいと願います。



支部総会

◆◆◆◆ 支部だより (支部総会写真) ◆◆◆◆

(平成28年4月以降)



写真部 OB 会 (4.16)



苫小牧支部 (4.16)



山岳部 OB 会 (4.23)



グリークラブ OB 会 (4.23)



自衛隊支部 (4.24)



北見支部 (4.28)



岩見沢市役所支部 (5.20)



小樽支部 (5.21)



蝸牛会 (5.22)



千歳支部 (5.26)



帯広信用金庫支部 (5.28)



札幌南区支部 (5.28)



北海道学園大学支部 (5.24)



伊藤組土建支部 (5.31)



江別市役所支部 (5.31)



経五期会 (6.1)



静内支部 (6.3)



経六期会 (6.6)



関西支部 (6.11)



サッカー部OB会 (6.18)



北翔会 (6.23)



空知支部 (6.25)



釧路支部 (7.1)



道南支部 (7.1)



札幌東区支部 (7.13)



岩田地崎建設支部 (7.22)



リコージャパン支部 (7.22)



札幌市役所支部 (7.27)



東園会 (8.2)

平成28年度支部総会開催予定 (平成28年9月～平成29年3月)

	支部総会 (予定)	場 所	連絡先
9月	ゆうほう会 (9/15)	札幌全日空ホテル	総 務 村口 康博 TEL : 011-884-3894
	稚内支部	旅館いわ木	幹 事 長 吉田 孝史 TEL : 0162-22-2379
	道庁支部	未定	支部長代理 根津 渉 TEL : 080-1895-8592
10月	東京支部首都圏会 (10/14)	ザ・マグナス TOKYO	支 部 長 岩井 久則 TEL : 048-738-3761
	根室支部 (10/15)	ホテルマルエー温泉	事 務 局 長 石田 和仁 TEL : 0153-72-9292
	会計学友会	北海学園大学	会 長 照井 俊夫 TEL : 011-823-2197
	経八期会	北海学園大学	事 務 局 長 多田 哲也 TEL : 011-555-5569
11月	旭川支部	未定	支 部 長 齋藤 昂一 TEL : 0166-57-4436
1月	豊陽会 (1/11)	東京ドームホテル札幌	事 務 局 長 高橋 昌宏 E-mail : senkon@hokkaido-c.ed.jp
	北門会 (1/11)	東京ドームホテル札幌	事 務 局 長 山崎 誠 E-mail : mansuyutain@hokkaido-c.ed.jp
2月	木端会 (2/17)	ホテルモントレ エーテルホフ札幌	事 務 局 長 濱川 俊久 TEL : 011-708-0544
	北社会 (2/18)	ホテルノースシティ	幹 事 長 三國 晃義 TEL : 011-801-1576

### 平成28年度 事業計画

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

本会の目的を達成するため、次の一般事業活動を展開するとともに、継続中の特別事業の学園創基・大学創立及び本会結成を記念した事業を継続推進する。

#### I. 一般事業

##### 1. 会報の発行

豊平會報第77号・第78号を発行し、会員に送付する。

また、予備会員である在生にも配布する。

##### 2. 支部などの連携強化

地域支部・職域支部・同期会・クラブOB会などと連携を深め、支部活動や同期会・OB会活動を活性化するとともに、要請がある場合は「個人情報保護法」に基づき利用目的を明示したうえで会員の住所等の提供をおこない、支部支援を図る。

##### 3. 新入会員名簿の作成

平成28年度新入会員(平成29年3月・平成28年9月卒業)名簿の作成、また、配付については、個人情報保護法との関連で見合わせる。

##### 4. 新入会員歓迎会の開催

平成28年度新入会員歓迎祝賀会を、大学院・大学の卒業証書・学位授与式(3月20日(月・祝))終了後、大学・学生自治会と共催で開催する。

##### 5. ホームカミングデーの開催

同窓会・大学共催によるホームカミングデーを、10月8日(土)開催する。(9回目)

##### 6. 総会・懇親会の開催

本年度総会担当の世話人会を経済学部1部経済学科42期(平成7年卒)・49期(平成14年卒)同経営学科30期(平成10年卒)・35期(平成15年卒)・経済学部2部経済学科36期(平成4年卒)同経営学科24期(平成4年卒)・法学部1部31期(平成9年卒)同2部31期(平成9年卒)・工学部土木工学科31期(平成14年卒)・建築学科31期(平成14年卒)・電子情報工学科20期(平成22年卒)・人文学部1部日本文学学科19期(平成27年卒)・同英米文化学科19期(平成27年卒)同2部英米文化学科19期(平成27年卒)及び体育会本部OB会、体育会OB連合会、文化協議会OB会、応援団OB会、クラブOB会、ゼミOB会、地域・職域支部等の協力により、10月29日(土)総会を開催する。

##### 7. 母校行事への協力

予備会員である在生及びクラブの活動に対して助成をする。

十月祭等の学校行事を通じて、在生との交流を促進する。

#### II. 特別事業

- 学園創基・大学創立及び本会結成を記念した国際交流基金造成事業として、北海学園国際交流基金へ寄付を継続してきたが、北海学園が同基金を取り崩し、学園設置校の国際交流教育活動への効果的な支出ができる国際交流教育振興資金とすることとなった。本会としては引き続き国際交流事業を継続し、今年度100万円を国際交流教育振興資金に寄付する。(27回目)
- 総合名簿作成事業積立金として、今年度20万円を加算積み立てする。
- 平成2年より継続中の(仮)奨学・特別表彰積立基金は、目標額を1億円及び名称を教育支援積立基金と変更して事業を継続してきたが、近年運用果実が期待できず、また長引く経済不況で就学する学生にとって厳しい状況が続いているため、同窓会が同基金を取り崩し北海学園大学生の教育活動へ効果的な支出ができる教育支援特定預金とした。今年度230万円を加算積み立てするとともに、北海学園大学同窓会奨学支援規程及び同実施細則に基づき今年度228万円を奨学金として支出する。
- 大学・同窓会のオリジナルグッズ等について、小委員会で検討の上、作成作業を進める。

### 平成27年度 事業報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

#### I. 一般事業

##### 1. 豊平會報の発行

豊平會報 第74号 送付	27. 4. 8	経・営・法・人・工学部の住所確定会員41,418名に送付
豊平會報 第75号 印刷・送付	27. 9.10	経・営・法・人・工学部の住所確定会員42,177名に送付
	27. 9.30	新会員(27年9月卒)本年度卒業の新会員98名に配布
豊平會報 第76号 印刷・配布	28. 3.28	新会員(28年3月卒)本年度卒業の新会員1,784名に配布
また、予備会員である在生(1年～4年)にも配布した。		

##### 2. 支部等との連携強化と育成(支部等活動状況～同窓会本部に連絡のあった分)

27. 4.11 写真部OB会総会	27. 6.13	サッカー部OB会総会	27.11.27	旭川支部総会
27. 4.25 苫小牧支部総会	27. 6.19	北翔会総会	28. 1. 7	豊岡会総会
27. 4.25 グリーククラブOB会総会	27. 6.26	道南支部総会	28. 1. 7	北門会総会
27. 4.25 山岳部OB会総会	27. 6.28	蝸牛会総会	28. 2. 6	応援団OB尚志会総会
27. 5.14 千歳支部総会	27. 7.16	札幌東区支部総会	28. 2.19	木曜会総会
27. 5.15 岩見沢市役所支部総会	27. 7.22	札幌市役所支部総会		(工学部建築学科)
27. 5.16 小樽支部総会	27. 8. 4	東岡会総会	28. 2.20	北社会総会
27. 5.22 江別市役所支部総会	27. 8. 4	自衛隊支部総会		(工学部社会環境工学科)
27. 5.26 大支支部総会	27. 9.12	経三期会総会		
27. 5.30 帯広信用金庫支部総会	27. 9.27	ゆうほう会総会		
27. 6. 1 経五期会総会	27.10.16	東京支部首都圏会総会		
27. 6. 5 静内支部総会	27.10.16	岩田地崎建設支部総会		
27. 6. 6 経六期会総会	27.10.17	根室支部総会		
27. 6.13 空知支部総会	27.10.24	会計学友会総会		
27. 6.13 関西支部総会	27.10.24	経八期会総会		

##### 3. 新会員名簿の作成(豊平會報 平成27年度版)

平成27年度新入会員(平成27年9月卒業・平成28年3月卒業)名簿を作成し、なお、配布については、平成17年4月施行の「個人情報保護法」の取り扱との関係で、見合わせる事とし、慎重に対応していく事とした。

##### 4. 新会員歓迎パーティの開催

28. 3.20 卒業証書・学位授与式終了後、新会員(1,784名)を招き大学・学生自治会と共催で、午後2時より札幌パークホテルB2Fパークプラザで、役員・支部長・評議員(卒業期・地域・職域)が出席し、卒業祝賀会を大学・学生自治会と共催で開催した。

##### 5. ホームカミングデーの開催

27.10.10 同窓会・大学共催による第8回ホームカミングデーが開催された。「第3回「学園かえるカフェ」羊飼い、ときどき、作家～河崎秋子の世界」三浦綾子文学賞受賞の河崎秋子さん(平14経)の講演会が開催された。進行役の樽見弘紀法学部教授、田中綾人文学部教授、古林英一経済学部教授とのトークショー、受賞作「颯風の上」の販売サイン会等も開催した。また、「三浦文学全国移動展」も同時開催された。「北海マルシェ」(産直野菜果物市場)、OB異業種ネットワークの協力支援により日本カイロプラクティック大学専門学院札幌校の生徒による「無料カイロ施術」、写真部OB会による「写真展」、学生食堂を開放しての昼食の無料提供等を実施し賑わった。

##### 6. 「総会・懇親会」の準備・運営

世話人・協力団体会議 (第1回)	27. 8.20	(1)「同窓の夕べ」開催の件について (2)会券の配付について
(第2回)	27. 9.17	(1)「同窓の夕べ」開催の件について
総会・懇親会	27.10.24	「札幌パークホテル3F パークホール」

##### 7. 母校行事への協力

28. 3.21 お祝いの看板(祝人学) 教育会館入口取付け  
各団体への経費助成 十月祭・工学祭・対東北学院大学定期戦  
全国大会出場・定期公演・演奏会等助成  
体育会系15団体・文化会系11団体

##### 8. 会務運営に関する諸会議

幹事会 (第1回)	27. 5.20	(1)平成26年度事業報告及び決算について (2)監査報告について (3)役員選任について (4)評議員の改選について (5)その他
幹事会 (第2回)	27. 6. 3	(1)平成27年度事業計画(案)について (2)平成27年度予算(案)について (3)役員選任について (4)評議員の改選について (5)その他
評議員会	27. 6.25	(1)平成26年度事業報告並びに取決算の承認 (2)平成27年度事業計画(案)及び予算(案)の承認 (3)役員選任について (4)評議員の改選について (5)奨学支援事業開始について (6)60周年記念事業終了報告 (7)その他
幹事会 (第3回)	27. 9. 2	(1)平成27年度「総会・懇親会」開催の件について (2)「同窓の夕べ」会券配付について (3)「全国支部長会議」について (4)「ホームカミングデー」開催の件について (5)支部の申請について(札幌南区支部) (6)教育支援振興資金(奨学金)について(報告) (7)その他
幹事会 (第4回)	28. 1.14	(1)「全国支部長会議」終了報告 (2)平成27年度「同窓の夕べ」(総会・懇親会)終了結果報告 (3)「第8回ホームカミングデー」終了報告 (4)平成27年度「卒業祝賀会」開催の件について (5)その他
常任幹事会 (第1回)	27.12. 7	(1)「ホームカミングデー」開催の件について (2)講演会開催の件について (3)「同窓の夕べ」の件について (4)その他
(第2回)	28. 2.12	(1)平成28年度「ホームカミングデー」開催の件について (2)平成28年度「全国支部長会議」開催の件について (3)平成28年度「講演会」開催の件について (4)平成28年度「同窓の夕べ」開催の件について (5)その他
担当幹事会 (第1回)	27. 7. 8	(1)第8回「ホームカミングデー」について (2)「全国支部長会議」開催について (3)「同窓の夕べ」について (4)「豊平會報」第75号について (5)その他
(第2回)	27. 7.31	(1)第8回「ホームカミングデー」について (2)「同窓の夕べ」について (3)「全国支部長会議」について (4)その他
(第3回)	27.11.11	(1)第8回「ホームカミングデー」について (2)平成27年度「同窓の夕べ」について (3)「全国支部長会議」について (4)その他
(第4回)	28. 2. 3	(1)「ホームカミングデー」開催の件について (2)「全国支部長会議」開催の件について (3)「講演会」開催の件について (4)「同窓の夕べ」開催の件について (5)その他
事務局会議 (第1回)	27. 6.22	(1)「評議員会」開催について (2)その他
(第2回)	27.10. 2	(1)「ホームカミングデー」開催について (2)その他
(第3回)	27.10.21	(1)「同窓の夕べ」開催について (2)その他
(第4回)	28. 3.16	(1)平成27年度「卒業祝賀会」開催について (2)その他
会報部会 (第1回)	27. 6. 9	(1)「豊平會報」第75号の編集の件について (2)その他
(第2回)	27.11.16	(1)「豊平會報」第76号発行について (2)その他
学生部・事務局と協議	28. 2.25	(1)卒業祝賀会の件について (2)その他

#### II. 特別事業

- 本会結成60周年記念事業が昨年終了したので、事業費の残額685,401円を教育支援特定預金に振替えた。
- 学園創基・大学創立及び本会結成を記念した国際交流基金造成事業として、北海学園国際交流基金へ寄付を継続してきたが、北海学園が同基金を取り崩し、学園設置校の国際交流教育活動への効果的な支出ができる国際交流教育振興資金とすることとなった。本会としては引き続き国際交流事業を継続し、今年度100万円を国際交流教育振興資金に寄付した。(26回目)
- 総合名簿作成事業積立金として、今年度20万円を加算積み立てした。
- 平成2年より継続中の(仮)奨学・特別表彰積立基金は、目標額を1億円及び名称を教育支援積立基金と変更して事業を継続してきたが、近年運用果実が期待できず、また長引く経済不況で就学する学生にとって厳しい状況が続いているため、同窓会が同基金を取り崩し北海学園大学生の教育活動へ効果的な支出ができる教育支援特定預金とした。今年度200万円を加算積み立てするとともに、北海学園大学同窓会奨学支援規程及び同実施細則に基づき今年度228万円を奨学金として支出した。
- 大学・同窓会のオリジナルグッズ等について、小委員会にて検討の上、作成作業を進めた。

平成27年度 収支決算書

北海学園大学同窓会 平成27年度 収支決算書

自:平成27年4月1日 至:平成28年3月31日(単位:円)

Main financial statement table for 2015 (Heisei 27). It includes sections for '前年度繰越' (Carryover from previous year), '一般会費' (General fees), '受取利息' (Interest received), '特別会費' (Special fees), and '特別事業' (Special projects). The table is split into '収入の部' (Income section) and '支出の部' (Expenditure section).

(注) 次年度繰越 1. 一般会費 ¥18,103,851 (北洋銀行・普通預金) 2. 特別会計(予備会費) ¥121,620,000 (北洋銀行・定期預金24年~27年) 予備会費受取利息・積立 ¥19,365 (北洋銀行・普通預金) 3. 特別会計(特別事業) ¥57,386,124 (教育支援特定預金・総合名簿作成事業積立) (北洋銀行・定期預金)

監査報告書

北海学園大学同窓会 会長 森本 正夫 殿

平成28年5月9日

監事 住所 氏名 横谷 貞夫

私ども会計監事は、北海学園大学同窓会の平成27年度(平成27年4月1日~平成28年3月31日)収支決算書について監査を行った結果、下記の通り報告致します。

監事 住所 氏名 投田 久

- 1. 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、収支決算書の記載と合致していることを認めます。
2. 金銭出納簿、その他会計関係諸記録は、その状況を正しく示していることを認めます。
3. 事業計画に基づき業務遂行がなされ、また、幹事会も適切に運営・実施されていることを認めます。

以上

監事 住所 氏名 高岡 昌和

平成28年度 予算

北海学園大学同窓会 平成28年度 予算

自:平成28年4月1日 至:平成29年3月31日(単位:円)

Budget statement table for 2016 (Heisei 28). It follows the same structure as the 2015 statement, with '収入の部' and '支出の部' columns, detailing projected income and expenses for the coming year.

# クラブ・サークル活動通信

## 卒業生、サークルOB・OGの皆さん、 応援よろしくお願いします！

### 【サイクリング部】 主務 成田 悠人 法学部政治学科 2年



北海学園大学サイクリング部は現在、1年生から4年生合わせて約30名の部員で活動しています。「サイクリング」というと、「自転車で気ままに走る」というイメージがあると思いますが、我が部は月に2～3回、週末を利用して「ラン」というものを行い、目的地を決めて、自転車で道内各地を走っています。ランの内容は主にキャンプをすることが大半ですが、美味しい食べ物を巡って走ったり、TT（タイムトライアル）と呼ばれるレースチックな走り方をしたりとバラエティに富んだ活動をしています。中でも特に「夏合宿・春合宿」と呼ばれる行事では、夏は本州、春は沖縄に行き、道外の道を走り約1週間～10日間かけて旅をします。道外に出て旅をすることにより普段は見ることが出来ない景色を見たり、その地の名産品を食べたりすることが出来るのが合宿の醍醐味でもあります。

北海学園大学サイクリング部は一昨年、創部40周年を迎えました。これからもこの伝統ある部に誇りを持ち、活動し続けていきたいと思しますので、応援よろしくお願いします。



北海学園大学サイクリング部は一昨年、創部40周年を迎えました。これからもこの伝統ある部に誇りを持ち、活動し続けていきたいと思しますので、応援よろしくお願いします。

### 【囲碁研究会】 会長 吉岡 練 経営学部経営学科 3年

みなさんこんにちは。北海学園大学の囲碁研究会です。現在囲碁研究会は男女合わせ30名以上の部員で構成され、日々活動をしています。

具体的な活動としては部員同士で対局することはもちろん、毎年4月と7月、11月に行われる段級認定戦に向けてどのようにすれば勝てるようになるのか、どのように打つのが自分に向いているのかを確認をするなどして、日々切磋琢磨しております。また、部内でもリーグ戦を行い、モチベーションの向上をうながしてやる気がなくならないようにし、囲碁関連の本の貸し出しを行い、あまり部室に来られない方も囲碁を学び、棋力がつくようにしております。また、部内の雰囲気をよくするため一年生と上級生との交流を盛んに行ったり、サークル活動を円滑に進めるために全体会議を定期的に行い、どのようにすれば部員が気持ちよくサークルを利用できるかを話し合ったりしています。

このように、現在囲碁研究会はどのように活動すればいいのかを研究しながら、より良い大学生活を送れるよう頑張っております。これらの活動はOB、OGの先輩方や周囲の人のおかげです。これからも囲碁研究会は頑張りますので今後とも応援の程宜しくをお願いします。



## 事務局からのお知らせ

### 平成28年度（下半期）行事予定

10月	第9回ホームカミングデー (10/8)
	全国支部長会議 (10/29)
	同窓の夕べ (総会・懇親会) (10/29)
3月	卒業祝賀会 (3/20)

### 支部再開にご協力をお願いします

現在、留萌支部と室蘭支部が支部長不在のため休止しております。

一日も早く支部を再開するため、留萌管内、胆振管内に在住の方で、支部再開にご協力をいただける方がいらっしゃいましたら同窓会事務局 TEL: 011-841-1161 (内線 1148・1168) までご一報下さいませようお願いいたします。

### 北海学園大学同窓会

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40  
TEL: 011-841-1161 (内線 1148) FAX: 011-816-1001  
E-Mail: doso.hgu@k8.dion.ne.jp  
ホームページ: <http://www.hgu-dousoukai.org/>



キャンパス vol.1 スケッチ

「旧北駕文庫石造書庫」

川田 裕之 作

プロフィール: 経済学部経営学科 平成5年卒業

### 住所等変更届けのお願い

会員の皆様へ、お名前、ご住所、勤務先等に変更が生じた場合は、お手数でもFAX・ホームページ、または同封の「住所等変更届ハガキ」にて同窓会事務局までお知らせ下さいませようお願いいたします。個人情報同窓会活動以外には使用いたしません。